

パザパでいこう



パザパとはフランス語で一步一步の意味です。

2025年春号



発行日 2025年4月

多機能型事業所パザパ
一般社団法人ソーシャルステップサポート
〒201-0003
東京都狛江市和泉本町 1-9-4 光洋産業第二ビル 1F
電話 03-5761-7380 FAX03-5761-7381

法人理念

- *利用者の方との間に生まれる関係性を常に大切にしながら支援を行います。
- *利用者の方が住み慣れた地域で安定し、安心して自分らしい生活が送れるように支援を行います。
- *利用者の方ひとりひとりの生活スタイルおよびひとりひとりのニーズに応えるような支援を行います。
- *利用者の方の日々の生活が、より彩り豊かなものになるよう目指して支援を行います。
- *関係機関および地域の様々な社会資源とのつながりを大切に、地域に根差した事業所を目指します。

就労定着支援の指定をとりました

令和7年4月1日付で就労定着支援の指定をとりました。

就労定着支援は主に就労移行支援事業所など障がい者の就労を目的とした事業所が指定を受けることが多いのですが、パザパでは自立訓練（生活訓練）において【過去3年以内に3人以上の就労があること】の申請条件を満たしたため指定申請をおこないました。

これによって今後、障がい者雇用を含め一般就労をした方で、就労定着支援を受ける希望がある場合、就労後6か月のアフターフォローのあと最大3年間、パザパで支援を継続することが可能になりました。就労定着支援終了後に引き続き就労の相談や支援が必要な場合は、各市区町村の就労支援センターに引き継ぐことになります。

自立訓練（生活訓練）では生活の基本である衣食住をはじめ、健康・睡眠や金銭管理、体力づくりなど日常生活を送る力を身に付けていく練習や、円滑に社会生活が送られるように程よい人間関係の築き方やコミュニケーションの取り方、社会のルール、制度理解など社会参加の練習をしていきます。障がいと付き合いながら生活する土台づくりの期間です。

また、生活介護では障がいと付き合いながら現在の健康の維持する、社会参加の機会をもつことを大切にしていきます。生活介護利用の方の中でも働きたいと希望されて就労継続支援B型に卒業する方もいらっしゃいます。

福祉サービスにつながる方はこれまでいろいろな困りごとやなにかしらの傷つき体験をした方がたくさんいらっしゃいます。パザパではその後の人生が同じような繰り返しにならないように生活力と社会力をつけていくのと同時に自分の理解を深めていくことを大切にしています。就労を目指す方はもちろんですが、安定した生活を継続するためにも自己理解が大事になります。自己理解は一人で行うには難しい作業です。例えば睡眠や気分の変調がある方は睡眠表や気分表などのチェック表を活用し、自分の傾向を客観的に確認しています。金銭管理が課題の方は家計簿をつけて練習をする取り組みをしています。利用者さんごとに異なる課題に向き合うためパザパでは個別支援とグループワークを合わせた支援をおこなっています。パザパの利用を通して、利用者の方一人一人が自分の課題に向き合い、スタッフと一緒に振り返りをしながら、自分が目標とする生活を少しずつ目指しています。（前野真由美）

多機能型事業所パザパでできること



生活介護

定員 14名

対象：原則精神科に通院する方
年齢：18歳～65歳
利用期限：原則ありません
障害支援区分：区分3以上
50歳以上は障害支援区分2以上

通所支援

日中活動の場所
他の人との交流をしたい
体力を維持する

通所を通して、日中活動の安定や体力・健康の維持向上を主に目的として過ごします。

趣味創作活動

⇒創作・手工芸、書道などご希望に応じて行います。

体力・健康の向上

⇒体操プログラム
⇒栄養講座
⇒身体への気づき（整体）

健康支援

⇒看護師による健康の相談や足浴爪切りなど行います。

健康相談

⇒医師による健康相談を行います。



自立訓練（生活訓練）

定員 15名

対象：原則精神科に通院する方
年齢：18歳～65歳
利用期限：原則2年間
障害支援区分：必要ありません

通所支援

生活リズムを整える
生活する力を身につける
社会参加する準備をしたい

2年間の期限内で、計画的に目的を持って通所し、利用者さんが希望する2年後の生活の実現を支援します。

個別支援

⇒生活上の気がかりなことや日常生活に必要なことについて面接等行います。毎月の短期目標を立ててスモールステップを踏み、長期目標に向かいます。

生活力をつける練習

⇒食事や生活習慣の見直し
⇒金銭管理や買い物の工夫
⇒問題解決方法
⇒コミュニケーション力UP
⇒体力づくり
⇒生活のメリハリ

訪問支援

引きこもりがちの人
通所する前段階の人
行政手続きなどの同行

自宅で実際困っていることについて訪問で支援します。来所が難しい人への訪問も可能です。まずは訪問から始めて、徐々に通所へつなげていくことも考えていきます。利用者さんが目指す2年後の目標に向けて支援します。

相談・支援内容

⇒食事について
⇒ゴミ出しについて
⇒片付けや掃除について
⇒生活相談
⇒外出の同行
⇒地域の中で楽しみを探す

共通グループワーク

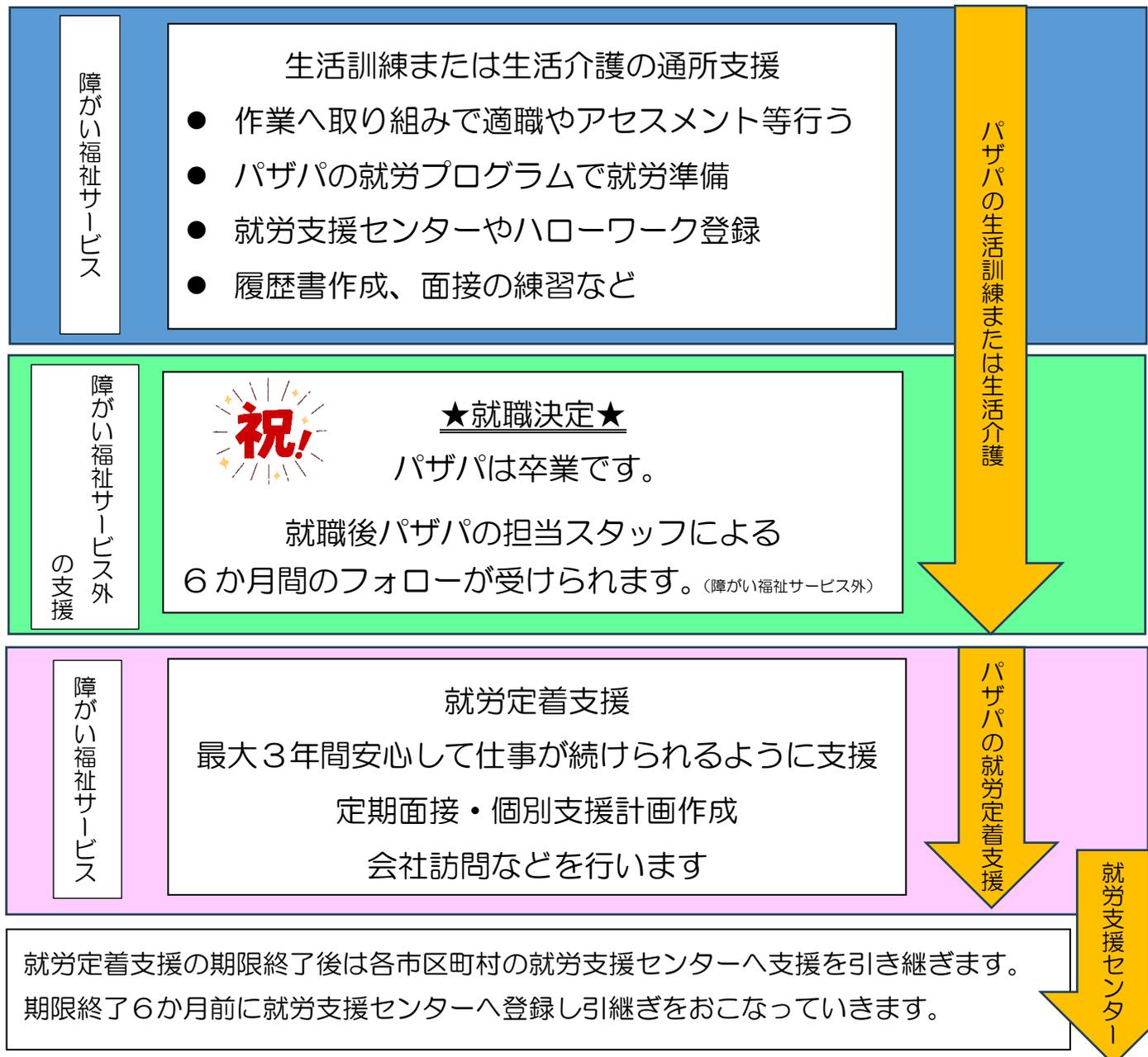
- ⇒地域貢献活動：地域貢献と体力づくりをかねて狛江市内のゴミ拾いや除草作業をします。
- ⇒音楽・調理プログラム：みんなでリズムを合わせる。楽しみの共有。気分転換を図ります。
- ⇒勉強会：病気の理解からつきあい方、生活のことなどみんなで話し合います。
- ⇒整体：整体を通して自分の現在の身体を知るきっかけにします。
- ⇒各種講座：栄養講座や健康講座、口腔についての健康講座や就労に向けての講座などがあります。
- ⇒体力づくり：散歩や体操、ストレッチ、筋トレなどで体力アップ、体力維持を目指します。

パザパの1週間（コロナの関係で現在調理などのプログラムはありません）

	月		火		水		木		金	
	生活介護	生活訓練	生活介護	生活訓練	生活介護	生活訓練	生活介護	生活訓練	生活介護	生活訓練
午前	健康相談 (医師)	個別支援	整体 創作活動	個別支援	健康支援 (看護師)	個別支援	創作活動	個別支援	創作活動	個別支援
	お菓子作り 粉もんの日/調理						メンバーミーティング			
昼食	ワンプレート ランチ		定食ランチ		定食ランチ		定食ランチ		定食ランチ	
午後	地域貢献活動 (参加しない人は体操)		各種講座・体操 +ミュージック		室内スポーツ等 レクリエーション		体操や散歩		ゲーム等	グループ ワーク

土日祝日はお休みです。月に1度程度、会議のため午後閉所の日があります。変更がある場合があります。栄養バランスを考えた定食ランチの提供があります。

多機能型事業所パザパの就労支援の取り組み



イベントのご案内

令和7年初夏の上手いもの市が開催されます！
2025年5月20日・21日(火・水)の2日間です。
パザパは5月21日水曜日に出店します。
場所は狛江市役所2階ロビーです。
11時から14時です。お待ちしております♪



プログラムの報告

2025年2月

歯科衛生士さんの歯みがき講習会がありました。

2025年3月

地震を想定した避難訓練をおこないました。ヘルメットをつける練習と避難場所の確認を行いました。



2025年4月

お花見散歩。多摩川河川敷のきれいな桜並木を見に行きました。



最近のパザパランチ

物価高が話題ですが、
材料費 200 円で
がんばっています。



パザパの利用者数 (2025. 4. 1 現在)

在籍者数

- 生活訓練 16 人
- 生活介護 17 人

1日あたりの平均利用人数 (2025. 4 時点)

- 生活訓練 6.4 人
- 生活介護 7.4 人

利用終了 (2025. 1~2025. 3)

生活訓練 3 名・生活介護 2 名

終了者移行先

パザパ生活介護 1 名
就労継続支援 B 型 1 名
入院 1 名
その他 2 名